



2020年2月27日

お客様各位

公益社団法人 産業安全技術協会  
技術支援部 危険性評価室

化学物質等の爆発・火災危険性評価試験の手数料変更について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊協会におきましては、お客様各位のご期待に添うべく、危険性評価室内における様々な合理化、省力化を図り、コスト抑制を努め、標準手数料を据え置いてまいりました。しかしながら、人件費、試験装置の維持費及び試験に使用する材料費の高騰などにより、現行の手数料体系を見直さざるを得ない状況となりました。

つきましては、誠に恐縮ですが、下記のとおり手数料の改定を実施させていただくことになりましたので、あらかじめお知らせいたします。

新手数料体系は、2020年4月1日の受付より、添付のとおり改訂させていただくことになりました。

なにとぞ余儀ない事情をご理解いただき、今後とも変わらぬご高配を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

添付書類 化学物質等の爆発・火災危険性評価試験の手数料新旧表

以上

## 化学物質等の爆発・火災危険性評価試験の手数料新旧表

## C-1 粉体の爆発特性試験

試験項目	2020年3月31日まで (旧) (円、税抜)	2020年4月1日から (新) (円、税抜)
1) 爆発性の有無及び爆発下限界(吹き上げ法)	53,000	54,000
2) 最大爆発圧力・圧力上昇速度・Kst 値(30L 容器法)	138,000	165,000
3) 爆発限界酸素濃度(30L 容器法または吹き上げ法)	138,000	165,000
4) 浮遊状態の発火温度	114,000	145,000
5) 堆積状態の発火温度	114,000	145,000
6) 粉体層の安全乾燥温度	138,000	145,000
7) 最小着火エネルギー	162,000	163,000
8) 粒子径分布	41,000	42,000

## C-2 ガス・蒸気の爆発特性試験\*

試験項目	2020年3月31日まで (旧) (円、税抜)	2020年4月1日から (新) (円、税抜)
1) 爆発性の有無(爆発性有りの場合は爆発下限界濃度)	77,000	84,000
2) 爆発上・下限界	138,000	145,000
3) 爆発圧力特性(最大爆発圧力及び最大爆発圧力上昇速度)	138,000	145,000
4) 爆発限界酸素濃度	186,000	193,000
5) 三成分系の爆発範囲	223,000	229,000
6) 蒸気(液体)の発火温度	160,000	169,000
7) 最小着火エネルギー	198,000	205,000

\*ガス・蒸気の爆発特性試験は、試験条件等により別途加算項目があります。試験依頼の際は、危険性評価室までお問い合わせください。

## C-3 液体の燃焼特性試験

試験項目	2020年3月31日まで (旧) (円、税抜)	2020年4月1日から (新) (円、税抜)
1) 引火点(タグ式、セタ式またはクリーブランド式)	41,000	43,000
2) 燃焼点(タグ開放式またはクリーブランド開放式)	41,000	見積書による

## C-4 固体の燃焼特性試験

試験項目	2020年3月31日まで (旧) (円、税抜)	2020年4月1日から (新) (円、税抜)
1) 小ガス炎着火試験	41,000	43,000
2) 引火点	53,000	43,000